

漢字の勉強を楽しくしましょう！

UAM日本学科2年生 マルタ・クリムケヴィチ

皆さん、私はついに、漢字の書き方を覚えるための効果的な方法を見つけました。もしかしたら、この方法を知っている方もいるかもしれませんが、知っていてもどうぞお聞きになってください。

それは漢字の意味と部首を関係づける短い話を作って漢字を覚えるという方法です。どうやったらこんな漢字を覚えやすくする話を思いつけるのでしょうか？ まずは、各部首が何か、連想しなければなりません。その時、部首の意味を自分で考え出してもいいです。次には、部首を結びつけて、話を作って、その話から頭の中にイメージを作ります。例えば 私がいつも間違う漢字は「妹」と「姉」でした。でも、この二つの漢字の部首を見て、「姉」という漢字は「女」と「市」、「妹」の漢字は「女」と「未」から成り立つことに注目することができます。ですから、「姉」は大きな都市に住んでいて、おとなびた女で、妹はまだ子供っぽい少女で、という連想ができます。ほかの例は「脱ぐ」という漢字です。この漢字は二つの部首があります。一つは「月」で、もう一つは私なら「兄と角」を連想する部首です。でも、この二つの構成部分と意味をどう結びつけたらいいでしょう？ 例えば、服を脱いで、つのがあって、月の光にてらされた兄を思い描きます。このようなイメージを頭の中ででも見られれば、簡単に忘れないと思います。

この方法で勉強する時、いいアイデアを思い付くために、想像力を使って、よく考えなければならぬので、抽象的に考える練習ができます。友達と一緒に連想を作るなら、何か滑稽な話を思いついて、互いに笑わせて、勉強を楽しくします。その上、この方法で覚えた漢字は、ただノートを見て機械的に覚える前の方法より記憶に長い時間残ります。

私は小さい実験をしました。前の漢字のテストで点を少ししかとれなかったので困りましたが、今度勉強のし方を変えたら、成績はもっとよくなってきました。したがって、この方法はほんとうに効果があるのです！

ですから、何かをなかなか覚えられなくても、自分の想像力を使って、何か独創的な連想を作ってみたら、覚えられるのではないのでしょうか？ どうぞぜひお試しになってください！